

令和3年3月15日

関係者 各位

公益社団法人 大和市医師会  
会 長 小林 米幸  
大和市在宅医療・介護連携支援センター（大和市医師会）  
センター長 大藏 幹彦

介護保険「主治医意見書作成用」問診票の周知について（依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、当センターが取り組んでおります在宅医療・介護連携に、ご理解ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、令和元年度在宅医療・介護連携推進会議において、医療介護関係者から、介護保険申請時等の主治医意見書記載時、医師の記載の手助けになる様式の導入についてご意見をいただきました。そのご意見を基に介護保険の主治医意見書作成時の問診票の導入を大和市医師会、ケアマネージャー連絡協議会、地域包括支援センター、行政と検討し、『介護保険「主治医意見書作成用」問診票』（大和市医師会作成）として運用することとなりました。

つきましては、主治医の皆様には、本人等が主治医意見書を希望し『介護保険「主治医意見書作成用」問診票』を持参した場合、主治医意見書作成時に参考にしていただき、医療機関にて保管していただきますよう、ご協力をお願いいたします。

また、ケアマネージャー、地域包括支援センターの皆様には、主治医に主治医意見書の作成をお願いする際、本人・家族等にこの問診票を持参し、受診するように周知をお願いいたします。問診票を記載する際には、本人・家族に記載をお願いしますが、記載できない場合は、お手数をおかけしますが、ご協力をいただきますよう重ねてお願いいたします。

(1) 『介護保険「主治医意見書作成用」問診票』（大和市医師会作成）

主治医意見書作成時の情報を、本人又は家族、ケアマネージャーが主治医に提供するための様式

※1 問診票の保管は、医療機関でお願いいたします。

※2 既に活用されている様式がある場合には、その様式を尊重します。

※3 様式は、大和市医師会、ケアマネージャー連絡協議会のホームページに掲載します。

(2) 開始時期：令和3年4月1日～

【添付資料】

- ・介護保険「主治医意見書作成用」問診票
- ・介護保険「主治医意見書作成用」問診票（見本）

問い合わせ先：大和市医師会在宅医療・介護連携支援センター  
担当者：田中、平野、大下、佐藤（友）  
電 話：046-200-6556